

あなたと大切な家族を

地震から守るために

今こそ**住まいの耐震化**！

何をすればいい？

ぜひ相談すればいい！



真岡市イメージキャラクター
「もかぴん」

窓 玄関ドア のお困りごとなら

専門店の マド本舗に お任せください!



マド本舗が選ばれる3つの理由



提案力

窓・ドアの専門店ならではの、住む人のことを考えた提案をいたします



明朗な見積

予算がたてやすい商品代+工事費込みで分かりやすい価格表示です



高い技術力

豊富な知識と高い技術力を持って、丁寧かつスピーディーに施工します

おすすめ商品



今ある窓に"プラス"するだけで、
パツと快適に

インプラス

今ある窓の内側に、新しい窓を取付けるだけ。
施工時間は1窓最短1時間。
断熱性がアップして、結露軽減&防音効果も。
断熱内窓(二重窓)インプラス



古い玄関も壁を壊さず
たった1日でリフォーム完了

リシェント玄関ドア

玄関ドアも壁を壊さず簡単リフォーム。住まいの
顔を素敵にリフレッシュ。防犯性がアップするだけ
でなく、断熱、採風、採光機能でお悩みも解決。
リシェント玄関ドア

お気軽にご相談ください!



マド本舗 真岡店

ホテイヤトーヨー住器株式会社

〒321-4305 真岡市荒町 2-15-2

TEL 0285-82-2762 Mail hoteiya@mx9.ttcn.ne.jp



いつ来るかわからない大地震!住まいの備えは大丈夫ですか?
この「耐震対策ガイドブック」は耐震の進め方や相談先など、
住まいを大地震から守るヒントをまとめたガイドブックです。
耐震対策に取り組んで、安心安全な生活を送りましょう。



もくじ

Q 「住まいの耐震化」はなぜ必要?	2
Q 「住まいの耐震化」とは?	4
Q 「住まいの耐震化」の進め方は?	6
Q 「建物以外」の対策は?	8
Q 「住まいの耐震化」をするメリットは?	9
Q 「住まいの耐震化」の補助制度はある?	10
Q 「耐震診断」はどんな事をするの?	12
Q 「住まいの耐震化」について相談できる窓口は?	14
Q 家の中の耐震対策はどうすればいい?	15
Q 住まいの改修等に関する補助制度はある?	16

真岡市 耐震対策ガイドブック 令和6年4月発行

真岡市



制作
株式会社サイネックス
〒102-0083
東京都千代田区麹町5-3
TEL 03-3265-6541 (代表)

■掲載している広告は令和6年4月現在の情報です。
■無断で複写、転載することをご遠慮ください。
■QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

株式会社サイネックス



広告販売
株式会社サイネックス栃木支店
〒321-0924
栃木県宇都宮市下栗1丁目21番18号
TEL 028-632-9711



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。

〈広告〉

いつ起こるかわからない大地震に備えて、住宅の耐震診断お任せください。



株式会社 梓建築設計事務所

〒321-4355 真岡市上大沼2丁目20番地5

TEL 0285-82-6141
FAX 0285-84-6082

Q

「住まいの耐震化」はなぜ必要？

A



大地震から私たちの命や暮らしを守るため、対策が必要！

耐震改修促進法等の改正

耐震改修促進法は、東日本大震災の発生、首都直下地震及び南海トラフ地震等の発生の切迫性などから、平成25年11月に大きく改正され、住宅・建築物の耐震化の促進のための規制強化等がなされました。また、平成30年6月の大阪北部地震において、ブロック塀の倒壊による死亡事故が発生したことを契機として、避難路等の安全性確保のための政令改正等がなされました。

改正された規制強化の項目の中に、既存住宅(※)の耐震化の努力義務が含まれています。

※昭和56年5月までに着工した住宅

地震による 住宅被害

！ 特に危険なのは、昭和56年5月以前に建てられた住宅

●熊本地震、阪神淡路大震災の事例

昭和56年5月以前に建てられた住宅は、旧耐震基準で建てられているため耐震性能が十分とはいえず、大地震の際には倒壊する恐れが高いものがほとんどです。

自宅が倒壊すると、大けがをしたり、最悪の場合、死亡してしまう可能性があります。また、倒壊した家が道路をふさぎ、緊急車両が通れなくなる可能性もあります。

首都直下地震などが起きた場合、私たちの命や暮らしを奪う可能性が高いと考えられます。だから、大切な家族のためにも、住まいの耐震化をしませんか？



(広告)

いつまでも居心地の良い、
やさしい家をつくります

耐震対策を施した住宅をご提案致します

お客様とお話ししながら、お客様の不安や心配事、疑問などを解消していきます。
お客様が主役である家づくりをスムーズに楽しく進めることができますよう、
私達がお手伝いさせていただきます。

GABHAUS真岡

日光建設株式会社

営業時間：8:00-17:00
時間外でも対応します
定休日：水曜日・祭日

真岡市並木町4丁目12番地1
TEL：0285-81-5009

真岡市直下地震(M6.9)の被害想定

死者数

238人

負傷者数

2,443人

住宅全壊・消失棟数

3,835棟



※真岡市周辺では広範囲に被害を及ぼす可能性がある活断層は確認されていませんので、平成25年度に栃木県が実施した地震被害想定の結果を参考にしています。

あなたのお家は大丈夫？

耐震チェック



自分で見つける危険な症状

一つでも該当する項目があれば、専門家に相談しましょう。

10の耐震チェックポイント

- | | | | |
|---|--------------------------|---------------------------------------|--------------------------|
| ① 昭和56年5月以前に建てられた建物である
(現在の耐震基準を満たしていない可能性があります) | ☐ | ⑥ 大きな吹き抜けがある | ☐ |
| ② 基礎にひび割れがある | ☐ | ⑦ 室内の床が傾いている | ☐ |
| ③ 地盤が危険だと感じる | ☐ | ⑧ 屋根に重い建材を使用している | ☐ |
| ④ 基礎が鉄筋コンクリート造ではない | ☐ | ⑨ 過去に大きな災害に見舞われたことがある | ☐ |
| ⑤ 必要な手続きを行わずに増築している | ☐ | ⑩ 壁の量が少ない
(見かけの壁の割合が少ない場合は、当然危険です) | ☐ |



〈広告〉

人に街に豊かな未来(あす)を創る



株式会社 篠原設計

代表取締役 篠原直哉

真岡市長田4-15-2

☎0285-83-6000(代)・FAX82-5575

<http://www.sdc1971.com>



住宅の耐震診断ご相談ください。

菱沼設計事務所

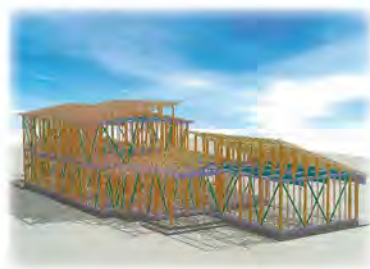
- ・(一社) 栃木県建築士会 理事 真岡支部長
- ・(一社) 栃木県建築士事務所協会
- ・木造建築物耐震業務ワーキンググループ委員
- ・住宅性能評価員
- ・住宅瑕疵担保現場検査員
- ・フラット35適合証明現場検査員

一級建築士事務所 企画・設計・監理

〒321-4305 栃木県真岡市荒町3丁目9-25

TEL 0285-84-6783 FAX 0285-84-6819

Mail: hishi-shine@iris.ocn.ne.jp



Q

「住まいの耐震化」とは？

A



地震対策の最優先は
「住宅の耐震化」と「家具の固定」

甚大な地震被害が想定されるのは、建築基準法の耐震関係基準が大幅に強化される昭和56年5月以前に建てられた建物です。以前の基準（旧耐震基準）により建てられた住宅は、十分な耐震性がない場合が多いと考えられるため、補強などの改修が必要です。

また、大地震の負傷者の約半数が家具などの転倒・落下が原因となっています。そのため家具などの転倒・落下防止は住宅の耐震化と同じくらい重要になります。

「家具の固定」についてP15で詳しくご紹介！

地震被害が甚大なのは、昭和56年5月以前に建てられた建物

旧耐震基準

【昭和56年5月以前の耐震基準】



現行法

【旧耐震基準以降】



〈広告〉

新築からリフォームまで
信頼の技術でおこなえます。

建ててからの定期的なメンテナンス・アフターフォローも万全。
経験豊富な小宅建築の職人にお任せください。



おやけ

有限会社 小宅建築

〒321-4521 真岡市久下田 1290-2
TEL: 0285-74-4291



公式 HP



Instagram

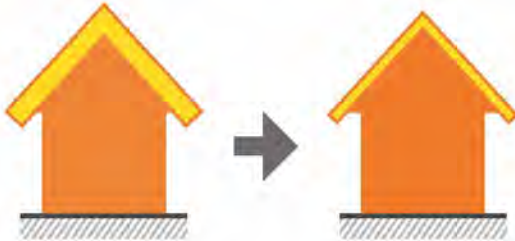


耐震化の方法



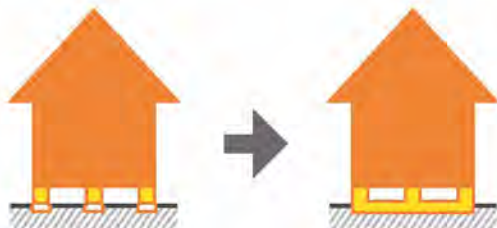
強い壁を増やす

柱、はりだけでは地震の力に抵抗できません。開口部(窓など)を減らし、筋かいを入れたり、構造用合板を張って強い壁(耐力壁)を増やしましょう。



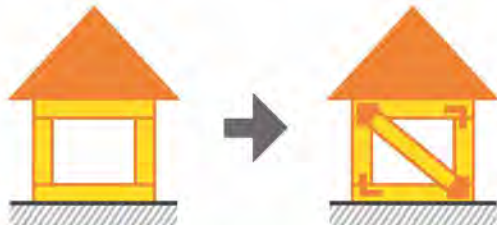
屋根を軽く

屋根を軽くすることによって、建物に作用する地震の力が減るので、大地震時に壊れにくくなります。



基礎を補強

玉石に束立てしただけの基礎やひび割れのある基礎には、補強やアンカーボルトで土台と一体にしましょう。



結合部を補強

柱・はり・筋かいなどの接合部に、専用の金物等を使って、それぞれの部材が一体となるようしっかり固定しましょう。

(広告)

約4000万円節約できる「エネルギー6点セット」フル標準装備

電気・ガス・ガソリン代の値上げはこれから続く。だから、エネルギー自給自足で

電気・ガス・ガソリン代の負担のない家に暮らそう。

実質 最大型ソーラー 15.2kW

未来ゼロエネルギー住宅 自給自足 GX-ZEGA

10kW以上ソーラー設置住宅 全国25万戸未満

イシハマホーム

初費用0円 (一般住宅の平均月額は4~8kW)

長期40年保証 最大15.2kW 大容量ソーラー

初期費用0円 長寿命水冷式 13.5kWhテスト型 大容量蓄電池

EV・PHEV充電対応

使う電気を大きく節約 93%熱交換+高気密高断熱

86%断熱

オール電化対応

50年間で約100万円の電気代を削減する仕組み12万円の補助金システムが備わっています

新築エコアイサイクル

アレルギー対策+上下断熱差解消

イシハマホーム住宅研究会 栃木南店

株式会社 イシハマホーム

TEL. 0285-55-1600

〒329-0607 栃木県河内郡上三川町西汗259-2

メールアドレス info@ishimahahome.com

HP http://www.ishimahahome.com/

HPはコチラ

Q

「住まいの耐震化」の進め方は？

A



まずは耐震診断！
3ステップで進めましょう

●昭和56(1981)年5月以前に建てられた
住まいの耐震化は、3つの手順で進める

住まいの耐震化は、耐震診断、補強設計、耐震改修の手順に沿って実施します。耐震診断の結果に応じて、補強設計や耐震改修を行いましょう。



耐震診断

大地震に対して住宅が倒壊しないかを判定します



建築士

現地調査・耐震診断

詳しくはP12へ

●耐震対策を進めるには、まずは耐震診断

耐震診断とは、大地震によって住宅が倒壊しない耐震性があるか調査することです。

まずは建築士が住宅に訪問し、どこにどんな壁があるかを調査します。家の中に入り、間取りや仕上げ材等を調査し、その結果をもとに国が定めた方法で構造計算を行います。これで、住宅の耐震性能がわかります。

補強

補強方法や箇所の決定、



建築士

補強方針決定・
補強設計

●耐震性能と 被害程度の目安

耐震診断の上部構造評点（以下、「評点」とする）によって改修が必要かどうか判断します。評点が1.0未満だと大地震で住宅が倒壊する可能性が高いため、耐震改修工事を行います。

〈広告〉

住まいの耐震化はハヤセにお任せください

- ・住宅診断（ホームインスペクション）
- ・補強計画、設計、施工
- ・リノベーション
- ・建て替え、新築



Before



After

住まいの耐震化をトータルサポート致します。お気軽にご相談ください。



有限会社ハヤセ



本 社
〒321-4504 真岡市鹿 1654
TEL 0285-75-0302

LIXIL リフォームショップ ハヤセ
〒321-4308 真岡市中郷 266-1
☎ 0120-850-646



設計

工事費の算出をします

現場確認・見積り



工務店



耐震改修

補強設計に基づいて、補強工事をします



工事監理

建築士

工事・写真記録



工務店



●費用目安

耐震診断 目安は10万円程度です。

耐震改修 住宅の大きさや耐震診断の評点、補強方法などにより大きく異なりますが、200万円程度の費用で耐震改修工事を実施しているケースが多いようです。

※補強部位以外の改修(壁紙張替・間仕切り変更等)は別途費用がかかります。

●補助制度

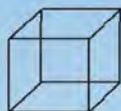
詳しくはP10を参照

住まいの耐震化を促進するため、耐震診断や耐震改修工事等に対する補助制度を設けています。補助制度を活用して住まいの耐震化を！

必要に応じて建て替え(同一敷地内)

〈広告〉

安心の住まいを



イサムアーキテクツ一級建築士事務所

一級建築士 日下田 勇

設計・監理・構造計算

耐震診断・補強設計・リフォーム相談

〒321-4302

栃木県真岡市鶴田388-5 Tel.0285-83-1570

E-fax 050-31560573 E-mail : higeta@yomogi.jp

facebook instagram



ISAMU_ARCHITECTS

Q

「建物以外」の対策は？

A



ブロック塀の撤去・解体補助があります

石塀等の倒壊は、人命を危険にさらすだけでなく、震災後の避難や救助・消火活動等の障害となります。建築士等の専門知識を有する方（下記※1参照）に相談して【安全点検】を行い、必要に応じ、当該補助制度を活用し、撤去などの【安全対策】をお願いします。



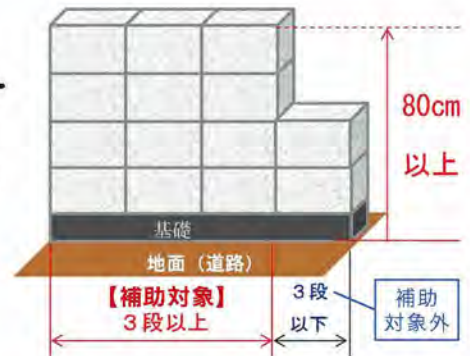
補助対象塀

道路沿いやお隣との敷地境にあり地震発生時に倒壊の危険のある3段積み以上の石塀・ブロック塀等で、**高さ80cmを超えるもの**。

留意事項

申請前に撤去工事に着手していないこと。

既に石塀等が撤去されている場合、撤去等の工事中である場合、倒れてしまっている場合は、補助対象外となります。



補助対象者

- ・事業を実施する石塀等の所有者 又は 2親等以内の親族で当該撤去工事の契約者となる方
- ・今回初めて補助金を受ける方
- ・市税等の滞納のない方



補助額

- A: 撤去等工事費用の業者見積り額(処分費は含むが、新設費用は含まない額)
 - B: 補助対象の石塀等の長さ×1万円
- 上記AとBの小額な方の二分の一以内(千円未満切捨て)で、**最高10万円** (限度額)

※1 建築物の専門家である建築士や、施工の専門知識と既存ブロックの性能評価資格を有するブロック塀診断士、等の専門業者

参考:公益社団法人 日本エクステリア建設業協会 ブロック塀診断の相談窓口(2024年3月22日現在)

	事業者名	所在地	電話番号
栃木県	ホテイヤトーヨー住器株式会社	真岡市荒町2-15-2	0285-82-2762

ブロック塀診断士につきましては、公益社団法人 日本エクステリア建設業協会の診断士リストを参照ください。
<https://jpex.or.jp/shindansi/>

(広告)

真岡市の安心・安全な街づくりを支えます。

建設・土木を中心に高い技術力と感性豊かな創造力で新しい時代の郷土づくりに貢献します。



耐震工事事例 山前小学校教室棟耐震補強工事



大瀧建設株式会社

〒321-4324 真岡市西沼535
TEL 0285-82-2940



Q

「住まいの耐震化」をするメリットは？

A



住み慣れた場所で
安心して暮らすことができます

在宅避難ができるようになる

(住宅の土地・建物が安全であることが条件)

ストレスを
抱えての
避難生活は
避けられる



住み慣れた
我が家で安心して
安全に暮らす
ことができる

自分だけではない耐震化のメリット

住宅の倒壊が引き起こす様々なリスクを
軽減させる効果もあります

地震火災の
発生・拡大を
防ぐ

避難所不足
による住宅の
困窮を回避



倒壊家屋による
交通障害などで
緊急車両などに
影響を与えない

道路・隣地沿い
の危険な塀を除
去することによ
り倒壊による歩
行者被害を防ぐ

〈広告〉

開発・設計、製造・建設を通して
地域の発展を支えます。

3つの「力」で生み出す
生産性の向上・職場環境の改善

理解力 × 提案力 × 技術力



ダイセン 株式会社 大泉エンジニアリング 栃木県知事許可 第016460号

本社 〒321-4413 真岡市下大田和1141

原町工場

TEL 0285-84-7005 FAX 0285-83-3285 〒321-4403 真岡市原町105

株式会社大泉エンジニアリング

検索



Q

「住まいの耐震化」の補助制度はある？

A



真岡市木造住宅の耐震改修・耐震建替補助制度があります

巨大地震からあなたやご家族を守るため、補助金を活用して住宅の耐震診断と耐震改修工事等しましょう

現在の耐震基準に適合していない昭和56年5月31日以前に建てられた住宅について、耐震性の向上を図ることで大地震による家屋倒壊等の被害を減少させ、市民の安全を確保することを目的として、耐震補強の有無を判定する耐震診断や、診断結果に基づいて行なう耐震改修工事等にかかる費用の一部を助成します。



申請者の要件 ※所有者または2親等以内の親族

- ・補助対象住宅の所有者または所有者から承諾を得た人であること
- ※市税・県税・国税を滞納していないこと(所有者及び申請者)



住宅の要件

- ・昭和56年5月31日以前に建てられた併用住宅を含む2階建て以下の一戸建て木造住宅
- ※住宅以外の用に供する部分の床面積が延べ床面積の1/2未満のもの
- ・耐震診断により、倒壊する危険性が高い又は倒壊する危険性があるとされたもの
- ・建築基準法の規定に基づく違反がないこと
- ・同一区分の事業の補助を受けていないこと
- ・賃貸を目的としない住宅



耐震改修工事等にあつては

- ・耐震対策後も居住の場として利用されること

耐震建て替え工事にあつては

- ・建て替え前の住宅と同一敷地内に建築すること。

(広告)

きっとこれからも
住んでいく家だから
**家族の心が喜ぶ
リフォームを**



内装リフォーム



水回りリフォーム



外構・外装リフォーム

住まいの様々なお悩みに



カーフェスタイル株式会社

〒321-4332 栃木県真岡市大谷新町3-15

☎0285-81-6274

FAX 0285-81-6275

カーフェスタイル 株式会社 | 栃木



補助メニューと補助金額

耐震診断

耐震診断に要する費用の

全額補助

R6より実施

耐震改修工事

耐震改修工事に
要する費用の

4/5

【上限100万円】

耐震建替え工事

既存住宅の耐震改修に
要する費用相当分の

4/5

【上限100万】

石塀・ブロック塀の 解体工事

塀の長さまたは
解体費用からの算出額の

1/2

【上限10万】

耐震診断・耐震改修・耐震建て替えはP10の要件を満たす住宅が対象です

要件の確認や手続き方法の説明のため、必ず建設課へ
事前の相談をお願いします

窓口：建設課 83-8694



注意事項

- ・耐震診断は所定の講習を受けた建築士または構造設計一級建築士（耐震診断技術者）が行なうものです。
- ・補助金交付決定日の前に耐震診断業務や耐震改修工事の契約を行った場合は、補助を受けることができません。
- ・リフォーム工事を併せて行う場合は、耐震改修に要する費用のみが対象です。

耐震改修に関する所得税及び固定資産税の特例措置について

一定の耐震改修工事を行った場合、所得税額の特別控除や固定資産税の減額措置の優遇措置があります。

窓口：税務課 0285-83-8114

〈広告〉

SKB.inc

お住まいの屋根・外壁リフォームは専門業者のSKBまで
専門業者の技術・施工・提案力が生む
快適な暮らし

tel.070-3397-5203



屋根リフォーム



外壁リフォーム



防水工事

〒321-4544 真岡市堀込906 <https://www.skb-inc.com/>

Q

「耐震診断」※はどんな事をするの？

※木造住宅簡易診断

A



耐震診断士がご自宅に訪問し調査する項目を紹介します。住宅の規模によりますが、所要時間は数時間～半日ほどです。

建物概要調査

築年数

建物構造

基礎仕様（鉄筋の有無等）

屋根・外壁仕上げ材

増築の有無

間取り調査（柱・内壁の仕上げ・開口部の仕様）

建物本来の
耐震性を
確認します

劣化状況の確認

外壁・屋根・基礎の劣化状況ひび割れ

各部屋の状況（雨漏れの跡・傾き）

バルコニー・トイレの劣化状況

経年劣化・災害の
損傷などで建物が
揺れやすくなっ
ているか調査します

※揺れやすくなった建物は地震によって更にゆれて損傷します。

状況によって他の項目（屋根裏など）も調査することがあります。

〈広告〉



総合建設業
剋真建設株式会社

土木一式工事、建築一式工事、舗装工事、水道施設工事、とび・土木工事、解体工事

ISO9001:2015 登録番号 QC01J0149

ISO14001:2015 登録番号 EC12J0028

真岡市田町 1515 番地 4

TEL : 0285-82-9311



これらの調査項目を反映して対象住宅の耐震性を評価し、
建物が一番弱い部分(方向)※が震度6強以上の地震に
対して倒壊または崩壊しないか診断します。



※建物は一定部分だけ強くできていても弱い部分(方向)から崩壊します。

参考:真岡市木造住宅の耐震診断補助制度を利用した住宅のすべてが倒壊または崩壊の恐れが有る結果となっています。
(令和元年度～令和5年度実施 N=71件)

耐震診断士派遣制度

真岡市では令和6年度より要件を満たした住宅へ耐震診断士派遣制度を実施しています。費用は無料です。

診断は栃木県建築士事務所協会に委託をし、協会に登録している診断士が派遣されます。

申請に関しては真岡市建設課建築住宅係までお問い合わせ下さい。

(一社)栃木県建築士事務所協会 木造住宅耐震診断業務 登録事業者(芳賀郡の事業者例)

事業者名	所在地	電話番号	FAX
(株)梓建築設計事務所	321-4355 真岡市上大沼2-20-5	0285-82-6141	0285-84-6082
イサムアーキテクツ 一級建築士事務所	321-4302 真岡市鶴田388-5	0285-83-1570	050-3156-0573
(有)ハヤセ	321-4504 真岡市鹿1654	0285-75-0302	0285-75-0739
菱沼設計事務所	321-4305 真岡市荒町3-9-25	0285-84-6783	0285-84-6819
ミズヌマ設計	321-3426 芳賀郡市貝町大字赤羽349-3	0285-68-3698	0285-81-6007

※耐震診断補助(P11)以外の見積もり等の相談は各業者へ直接お問い合わせください。補助金以外の耐震診断や、耐震改修工事等に要する費用その他必要な事項については、事業者と所有者等の双方で協議し、決定してください。なお、事業者との協議や決定について、市は一切関与いたしません。

(広告)

素敵空間の創造 住宅の耐震診断 おまかせください。

MIZUNUMA DESIGN ミズヌマ設計

一級建築士事務所 代表 水沼孝明

市貝町赤羽349-3

TEL (0285) 68-3698

FAX (0285) 81-6007



一般社団法人全建総連リフォーム協会
当社は国土交通大臣登録団体の構成員です

Q

「住まいの耐震化」について相談できる窓口は？

A

市役所の建設課へ
お問い合わせください

真岡市建設部建設課建築住宅係

TEL 83-8694

FAX 83-6240

メール kensetsu@city.moka.lg.jp

サイト

真岡市ホームページ
「木造住宅の診断・耐震化をしましょう！」役立つ情報も
発信中！

アクションプログラム

真岡市の耐震改修促進計画で定めた、住宅の耐震化率の向上促進に向けた取組みを「真岡市住宅耐震化緊急促進アクションプログラム」にまとめています。

真岡市建築物耐震改修促進
計画(三期計画)について

〈広告〉



株式会社

阿久津土建



総合建設業

ISO 9001 ISO 14001 認証取得

〒321-4364 栃木県真岡市長田1239

☎0285-82-1751



Q

家の中の耐震対策はどうすればいい？

A

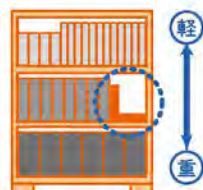
家具の転倒防止対策を
しましょう

地震で亡くなった人の過半数は、転倒した家具などの下敷きになった圧死です。特に、背の高い家具や重い電気製品は要注意。家具などの転倒・落下防止を万全にしましょう。



収納に工夫を

- 重いものは下に、軽いものは上に。
- 本棚は、隙間をブックエンドで固定するなど、なるべく空間を作らない。



置き方に工夫を

- 家具の下、前側に板などを敷いて、壁にもたれ気味に置く。
- 倒れても、就寝位置に当たらないように配置する。



照明器具の補強

- 天井に直接取り付けるのが安全。
- 吊り下げ式のものには、鎖と金具を使って数箇所留める。



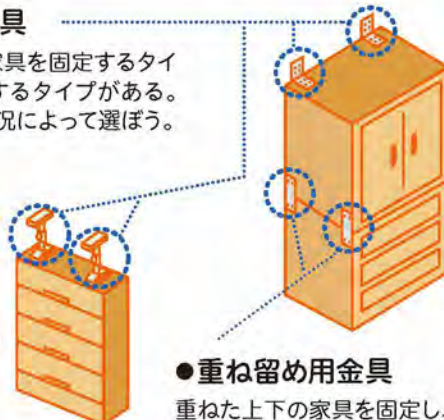
耐震金具を利用しよう

●転倒防止金具

壁や柱、鴨居と家具を固定するタイプと、床に固定するタイプがある。家具や部屋の状況によって選ぼう。

ボールの下に補助板をはさむと効果がアップ

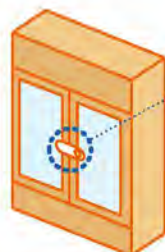
ねじ止めをしないタイプ



下地材の位置を確認してネジをとめよう

●重ね留め用金具

重ねた上下の家具を固定し、上の家具の落下を防ぐ。



●扉・引き出し開放防止金具

揺れで、扉・引き出しが開かないようにする。さらに、収納物の落下を防止するため、棚板に滑り止めを敷いたり、木やアルミの棒で飛び出し防止枠を付けると安心。

〈広告〉

真岡市金融団

足利銀行真岡支店

栃木銀行真岡支店

常陽銀行真岡支店

真岡信用組合

Q

住まいの改修等に関する補助制度はある？

A

要件に応じて
補助制度があります

空き家バンクリフォーム補助

真岡市空き家バンクにより契約に至った物件のリフォームに要する費用の1/2以内で上限50万円まで補助

窓 ▶ 暮らし安全課 TEL ▶ 83-8144



空家等解体費補助

周囲に危険を及ぼす恐れのある老朽化した空き家を解体する場合に、解体費用の1/2以内で上限50万円まで補助

窓 ▶ 暮らし安全課 TEL ▶ 83-8144

住宅用太陽光発電
システム等設置補助

太陽光発電・蓄電池設置に対する補助
太陽光発電 上限4万
蓄電池 上限6万

窓 ▶ 環境課 TEL ▶ 83-8127



浄化槽設置補助

新築建替等による新規設置・くみ取り等からの転換による設置補助
例：5人槽 332,000円

窓 ▶ 下水道課 TEL ▶ 83-8160

フラット35「地域連携型」：
長期固定金利住宅ローン

真岡市木造住宅耐震改修費補助金(耐震建替えの場合に限る。)の際に借入金利を一定期間引き下げることができます。

窓 ▶ 建設課 TEL ▶ 83-8694



介護保険住宅改修

介護保険制度において段差の解消や手すりの設置などの保険給付の対象となる住宅改修について費用の一定割合を支給

窓 ▶ いきいき高齢課 TEL ▶ 83-8094



※令和6年4月現在の情報です。制度の詳細については、それぞれの窓口にお問い合わせください。

(広告)

お客様の満足する建造物を提供し、
地域社会に貢献してまいります。



株式会社 和興建設



本 社

〒321-4345 栃木県真岡市寺内 1040-17
TEL.0285-83-5454

事務所

〒321-4324 栃木県真岡市西沼 848
TEL.0285-81-6224 (真岡商エタウン内)



2024年5月より公開

「わが街事典」電子ブックで 真岡市の情報を持ち歩こう

いつでもどこでも知りたい情報を
「わが街事典」アプリでチェック

無料

閲覧に伴う通信料は
ご負担ください



スマートフォン



パソコン



タブレット



「MY本棚」機能で、
お手軽に情報をチェック！

一度読んだ電子ブックは「MY本棚」に保存
されますので、読みたくなったときはすぐに
読むことができます。

ダウンロード方法や
対応端末など
詳しくはこちら ➡



iPadアプリ版

iPhoneアプリ版

Androidアプリ版



真岡市 耐震対策ガイドブック

当冊子は、真岡市と株式会社サイネックスとの官民協働事業として共同制作したもので、真岡市は行政情報を提供し、株式会社サイネックスは、広告募集、デザイン・編集、印刷を行い、制作に要する費用はすべて地域事業者の皆様の広告収入で賄われています。